



# モノオト

症候群

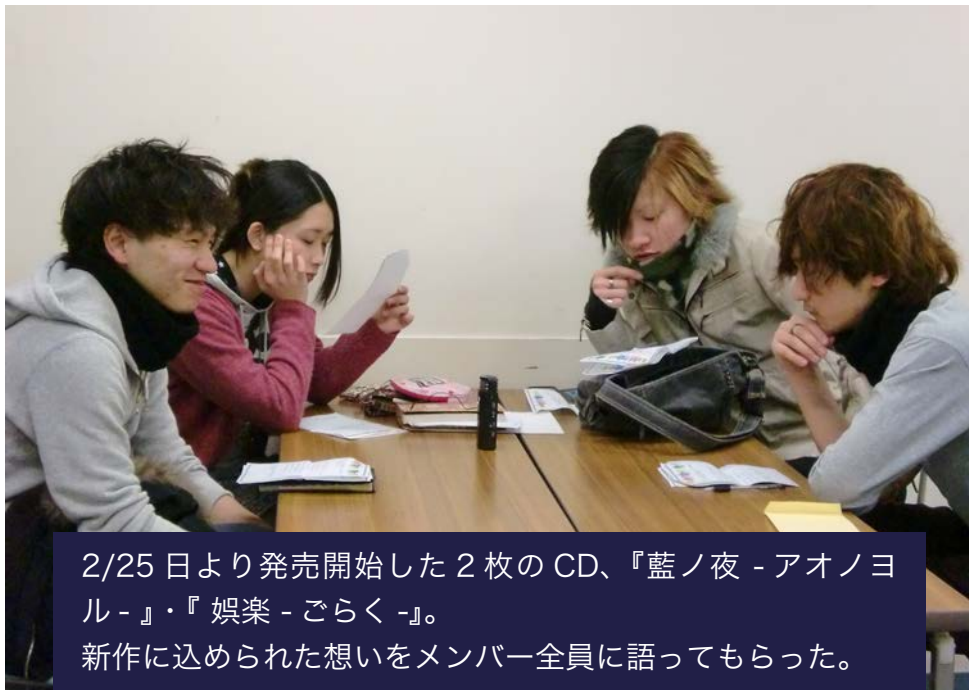
モノオト

藍ノ夜 - アオノヨル -  
娯楽 - ごらく -

# 発売記念特集



# CD 座談会



2/25日より発売開始した2枚のCD、『藍ノ夜 -アオノヨル-』・『娯楽 -ごらく-』。  
新作に込められた想いをメンバー全員に語ってもらった。

—まず、収録曲についてお伺いします。選曲の理由を教えてくださいませんか？

ゆりえ) 選曲の理由？うーん……。

康平) 「インパクトのある曲」と「聴かせる曲」。

ゆりえ) 対比？

康平) そう！対比的な2枚のCDが織りなすコントラストを、ぜひ楽しんでみてください。

ゆりえ) ふふふふ。



—ワンマンライブと同じ日に発売した理由は？

ゆりえ) ファンのみんなに、いち早く届けたかったから！  
(笑)

康平) です！

—それぞれの曲名の由来をお聞かせください。

康平) 『藍ノ夜 - あおのよる -』と、『娯楽 - ごらく -』ね。

ゆりえ) えっと、『娯楽 - ごらく -』は、文字通り《娯楽》のイメージで。

剛志) (笑)

ゆりえ) なんか、「遊び」をイメージしています。私にとっては、音楽が《娯楽》だから……。

将志) 遊びだったのかよ！

全員) (笑)

ゆりえ) 違う違う！そういう意味じゃないよー(笑)

まあ、『娯楽 - ごらく -』は自由な、遊ぶイメージで。演奏も、出来る限り自由に、縛られずっていう。





将志) はい。

ゆりえ) で、『藍ノ夜 - あおのよる -』は、まあこれも雰囲気なんですけど、不安になってる感じを色で表すと《藍色 (あお)》かなあと思って。それとちょっと冷たいかんじがあるから《夜》で、『藍ノ夜 - あおのよる -』にしました。

——それぞれの歌詞には、どのような意味が込められているのでしょうか？あるいは、どんなイメージで作られたのですか？

ゆりえ) 『藍ノ夜 - あおのよる -』は、さっき話した通り、夜に不安になっているかんじ。……意味になってるかな？

康平) じゃあ、内容を言ってみて。

ゆりえ) 内容は、えーっと、夜に、恋人でも家族でも、大事な人がいなくなったらどうしようって不安になってる、そういう曲です。

康平) はい。じゃあ、次『娯楽 - ごらく -』は？

ゆりえ) えー、それもさっきと同じで、遊びの要素で (笑)。あと言葉遊びもしてるし。……なんだろ、うちみたいにな音楽やってるなかでは、ライブを《娯楽》と例えて。





将志) おっ! (笑)

ゆりえ) 歌詞にある「地下に響く音で」っていうのは、まあ、ライブハウスの中ですよ、っていう。本当に遊びってイメージで……遊びでかいたわけじゃないですけど (笑)。

——『藍ノ夜 - あおのよる -』は、ラブソングのようにも聞けると思うのですが、何か皆さんの恋愛観が反映されているのでしょうか?

ゆりえ) ラブソングかあ……。

将志) ラブソングではないって言ってますよ?

ゆりえ) まあラブソングじゃなくても……、まあ、ラブソングかな?  
(笑) 恋愛観か……。

剛志) ラブソングっていうとなんか変だね。

ゆりえ) 恋愛観ってなんだ?

剛志) 恋愛を、どういう風に捉えるか、ってことでしょ? 恋愛……。

将志) わっかんねー！

康平) 《恋》と《愛》って別もの？

将志) 別ですね。

ゆりえ) 別だねー！……わかんないけど(笑)

将志) なんかそれっぽい言葉ありましたよね？「与えるものと、求めるもの」みたいな。

剛志) あー、あるあるある。

将志) どっちがどっちだっけな？ 恋が「求める」で、愛が「与える」？っていう言葉があった気がします。

ゆりえ) 追うもの追われるもの的な？

将志) 俺が思ってるわけじゃないですけどね。

ゆりえ) うーん、難しいな、恋愛観って。

剛志) 考えたことないね。

康平) 最近してないなー、恋愛。

将志) いちばん恋愛してるのは、

剛志お兄ちゃんだよな。

剛志) はあ！？(笑)

康平) 《恋》と《愛》は別もの？(笑)

剛志) まあ、別ですね。

ゆりえ) でも恋は、心の《娯楽》じゃない？





将志) (ゆりえの声は聞こえてないか感じで)でも(剛志) いちばん恋愛してるでしょ?

剛志) そんなことはないでしょ。

ゆりえ) ねえ! あたし

今良い事言ったんだけど!

康平) え、なになに?

ゆりえ) 誰も聞いてない……(笑)

——歌詞のなかで、気に入っているフレーズは?

将志) 『藍ノ夜 - あおのよる -』の「髪を撫でて」。

ゆりえ) なんで(笑)、撫でてほしいの?

将志) いいなあと思って(笑)。自分が髪撫でられるのは嫌ですけど。なんか、可愛いなあって。

ゆりえ) あたしは、『藍ノ夜 - あおのよる -』だったら、「夜明けのにおいと君の眠る横顔」かな。『娯楽 - ごらく -』だと、「貴方が幻想(ゆめ)なら 私は現実から この手を離して溺れてしまいたい」って部分。

将志) 理由もお願いしますだってよ?





ゆりえ) あ、『娯楽-ごらく-』は、「貴方が蜘蛛なら私は蝶々になってまんまとそのイトの罫にかかりたい」の方が気に入っているかな。言葉遊びしてるから好き。  
康平) うんうん、なるほどねー。

ゆりえ) 『藍ノ夜-あおのよる-』は、夜明けのにおいが好きだから。

将志) 俺が『娯楽-ごらく-』で好きな部分は、「逃さない」。

康平) ふふ、そこ一緒だわー(笑)

将志) 本当ですか?(笑)でも僕別に、歌い方というか…、「♪のがさっないっ」っていうのが好きなんすよ(笑)

康平) そうそう!俺もそれ!

ゆりえ) 次、剛志お兄ちゃん。

剛志) 『藍ノ夜-あおのよる-』は、「遠退く意識の中で 繋いだ手の感覚だけは感じてる」ってとこですね。理由は……それってすごいなって。

将志) 感想パンピーじゃん!(笑)

康平) 俺『藍ノ夜-あおのよる-』言ってないっけ?えっとね、「不安定な未来図」ってとこ。



ゆりえ) なんで？

康平) ただ、ゆりえちゃんの歌い方が好きなのです！かすれる感じが！

剛志) マニアックー(笑)

——全部が聴き所だとは思いますが、あえて「一番聴いてほしい

部分」ってところは、ありますか？

ゆりえ) ええー、難しい！

将志) 僕『藍ノ夜 - あおのよる -』は最初のギターの部分です。

剛志) 歌じゃないんだ(笑)

将志) だよね(笑)

ゆりえ) えっと……。やっぱり、全部、聴いてほしいな。

将志) 一個も逃さず……一フレーズも逃さず……ちゃんと聴いてほしいかな、と。

ゆりえ) 作り手側としてはちょっと難しいかな、この質問。

将志) 手を抜いてないよってことです。全部聴いてね、ってことで。



——そういえば CD にはボーナストラックが入っていましたが。何か特別な理由があったのでしょうか？

ゆりえ) 理由……なんというか、特別なプレゼントを贈りたいって感覚が少しあって。

康平) 曲だけではなくて、もうほんの少し何かを伝えたくて、ボーナストラックを入れてみました。

ゆりえ) そうらしいです！

剛志) なんかオフの雰囲気を出したかったからだよ。

ゆりえ) そうだね。それと曲の説明とかも入れたくて、含めようかな、と。

剛志) そうだね、もう一回聴いたときに印象が変わるかもしれないしね。

ゆりえ) あと、買ってくれた人にありがとうっていうのを、言葉で伝えたくて。

——レコーディング中の出来事や、苦労したことなどは？

将志) 時間とお金が足りない……。



ゆりえ) まあ、それはあるね(笑)。それはあるねー。

将志) 出来事か……。ゆりえさんが池に落ちた。池じゃないか、溝？

ゆりえ) 溝かな？(笑) あれびっくりしたよー。

康平) あんまり溝に落ちないけどね、人って(笑)

将志) 本当、足入るか？みたいな溝に落ちましたからね。あれ計算ですか？(笑)

ゆりえ) 計算、計算ですともっ！(笑)

——今回は初の3文字ですが、今後は曲名を2文字にするのはこだわらないんですか？

ゆりえ) いや、それはこだわっていきながら、たまに3文字だったり、2文字じゃなかったりのタイトルも入れたいなあって。軸は2文字で、そこからどんどん広がっていくようにしたいです！

——ありがとうございましたー！





# ゆりえの 戯画

カリカチュア

四季



ワンマンライブ開催決定

# 藍糸

〜月涼し星天に捧ぐ逢いの宴〜

七月六日 金曜日 吉祥寺 SHUFFLE

OPEN 18:30 START 19:00 チケット価格 二〇〇〇円

ライブ会場にてチケット販売中



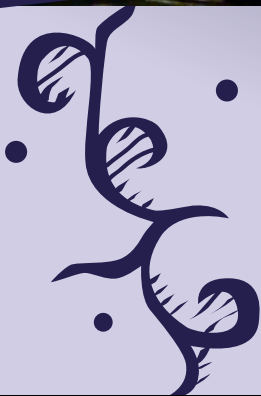


## 娛樂 - ごらく -

1. 娛樂 - ごらく -
2. 浮事 - うわごと -
3. 夢現 - ゆめうつつ - Acoustic ver

# 新譜情報

ライブ会場にて  
好評発売中！ 各 500 円



## 藍ノ夜 - アオノヨル -

1. 藍ノ夜 - アオノヨル -
2. 雨降 - あめふり -
3. 夜半 - よわ - Acoustic ver



## 朧月 - おぼろづき -

価格 ¥500 (tax in) TNSR-5057

発売：(株) トライスクル エンタテインメントレーベル: シブヤレコード

**残り僅か!**  
詳しくはオフィシャル Web サイトへ



---

#### 著作権について

この雑誌「モノオトシンドローム」の著作権はモノオトが保有しております。本誌を閲覧されるお客様は、個人的に利用される場合に限り、公衆回線／専用回線を通して、本誌をお客様の端末に表示すること、複製保存することが認められております。

下記の行為は、著作権及び著作者人格権侵害となるため、禁止します。

- (1) 本誌 PDF データの全部または一部を修正、変更、翻案、編集、切除等、改変する行為
- (2) 本誌 PDF データの全部または一部を解析したり、派生物を制作する行為
- (3) 本誌 PDF データを第三者に複製、複写、頒布、貸与、譲渡、自動公衆送信する行為